

香川県広域水道企業団 水道事業 地区別意見交換会 議事録

東讃ブロック統括センター

開催日時	令和5年12月5日(火) 14:00~15:05
開催場所	東讃ブロック統括センター 1階会議室
出席者	委員6名 企業団職員8名
傍聴者	申し込みなし、受け入れなし
内容	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 令和4年度決算概要について</p> <p>(2) 統一料金のスケジュールについて</p> <p>(3) その他</p> <p>3 閉会</p>

要 旨

委員 企業団 委員 企業団	<p>1 開会 所長が挨拶を行う。</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 令和4年度決算概要について 企業団より説明を行う。 「料金回収率が、さぬき市が97.2%、東かがわ市95.5%だが、東かがわ市が低いのは料金改定の関係か。」 「東かがわ市は減少傾向にあったが、令和4年度に行った料金改定後は改善している。」 「料金回収率が100%を上回ったら、黒字になるということか。」 「料金回収率は、給水にかかる費用がどの程度料金収入で賄えているかをみる指標であり、100%を下回れば、料金だけで水道にかかる費用が賄いきれていないということになる。」</p> <p>(2) 統一料金のスケジュールについて 企業団より説明を行う。 「高松市の料金に合わせるということは、令和10年度からは、さぬき市と東かがわ市も上がるということか。」 「高松市の料金に合わせるのではなく、高松市の料金体系に合わせるということ。昨今の物価上昇もあり、徐々に企業団全体の財政状況が悪くなっている。今後改善するとは考えにくく、報道にもあったとおり、若干上がっていく方向と考えている。」</p>
委員 企業団	<p>「高松市の料金に合わせるのではなく、高松市の料金体系に合わせるということ。昨今の物価上昇もあり、徐々に企業団全体の財政状況が悪くなっている。今後改善するとは考えにくく、報道にもあったとおり、若干上がっていく方向と考えている。」</p>

	<p>(3) その他</p> <p>委員の質問について説明を行う。</p> <p>・ 今後の水道事業計画の策定状況について</p> <p>委員 「急激な人口減少による水需要の減少を反映した事業計画は策定しているか。」</p> <p>企業団 「令和9年度末までの事業計画は策定済みである。料金収入は、減少傾向が続く反面、支出については企業団設立当初の計画を上回る程の増加傾向にあるため、毎年、計画の見直しを行っている。」</p> <p>・ 有機フッ素化合物 PFOS（ピーフォス）、PFOA（ピーフォア）について</p> <p>委員 「井戸から取水している所で年4回、検査しているということか。ダムで取水しているところは検査しているのか。また、産業廃棄物などをダムの上流に正しく管理せず、保管されている場所が結構あると思うが、そういった場所はチェックしているのか。」</p> <p>企業団 「PFOS等は、自然界には存在しないことから、岡山県の事例では袋に入れていたものが流出した可能性があるが、断定には至っていないようだ。全ての産業廃棄物保管場所を把握し、確認することは難しいが、PFOS等について、給水栓で年4回検査をしている。」</p> <p>・ 料金の値上げについて</p> <p>委員 「老朽管というのは何年前の管か。」</p> <p>企業団 「企業団では運用基準を60年とし、これを経過した管を計画的に更新していくこととしている。」</p> <p>委員 「浄水場等の施設見学の受け入れはしているか。実際に現場を見ることで、料金の値上げも理解しやすいのではないか。」</p> <p>企業団 「授業の一環で、小学生を受け入れている。大人の方も、実際に見ていただくことで、コストがかかっているという状況を理解していただけたらと思う。」</p> <p>・ 管内水源の渇水状況について</p> <p>委員 「ため池等の水位低下がみられるが、渇水の影響は。」</p> <p>企業団 「香川用水、井戸、ダムの3つの水源を利用しているが、このまま少雨が続きば新年早々にも節水をお願いすることになる。ダムを水源とするエリアについては、一部香川用水に切り替えるなど生活に影響が出ないよう、関係機関と協議を重ねていく。」</p> <p>・ 広報について</p> <p>委員 「広報紙は年何回発行しているか。市の広報にダムの貯水量掲載をしてはどうか。」</p> <p>企業団 「企業団広報は年2回発行している。市の広報への掲載については検討する。」</p>
	<p>3 閉会</p>